

みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。

1月臨時会
3月定例会

◆健康医療先進都市の確立に向けた
目標の達成へ 令和4年度当初予算 P2

◆常任委員会
こんなことが話し合われました P10

◆一般質問
市政のここが聞きたい P14

▲春の馬見ヶ崎川を流れる雪解け水



向けた目標の達成へ

一般会計 993億円
全会計総額1,929億円

主な新規事業

【七日町第6ブロック北御殿堰整備事業】 1億8,002万円

中心市街地の回遊性向上やにぎわい拠点の創出を図るため、堰の石堤化や歩道整備に向けた用地取得と詳細設計を行います。



【サマージャンプ大会開催事業】 6,875万円

蔵王温泉地域の活性化を図るため、風向風速計測器などを整備し、サマージャンプ大会を開催します。

【福祉まるごと支援事業】 3,475万円

子ども・障がい者・高齢者など、各分野の相談支援機関を総合的にコーディネートし、包括的な相談支援体制を構築します。



【学校現場のICT化に向けた機器等整備事業】 2,223万円

モデル校へ電子黒板を導入し、タブレット端末との併用による学習効果の検証を行います。

健康医療先進都市の確立に

令和4年度当初予算を可決



▲冬に加えて、夏のジャンプ大会も開催へ

当初予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

サマージャンプ大会開催事業
6875万円

蔵王温泉地域の活性化などを図るため、風向風速計測器などを整備し、サマージャンプ大会を開催します。

委員 競技への参加人数などの想定はどうか。

スポーツ振興課長 全日本選手権規模の大会として、男女合わせて100人程度の参加

を想定している。国際スキー連盟の大会スケジュールと重ならないければ、国内トップクラスの選手に参加してもらえると考えている。

委員 風向風速計測器やビデオ判定カメラなどは、これまで整備されていなかったのか。

スポーツ振興課長 これまでは国際スキー連盟がワールドカップ専用の機材を持ち込んでいたが、サマージャンプ大会の開催に合わせて、新たに整備するものである。

移住・定着促進事業

1377万円

移住に関する情報発信を行うとともに、新たにオーダーメイド型の移住体験ツアーを行います。

委員 移住体験ツアーとは、どのようなものか。また、周知の方法はどうか。

企画調整課長 本市への移住を検討している方を対象に、市内各所を2日間案内し、本市での暮らしを体験して

もらうものである。東京事務所と連携しながら、**移住セミナー**などで周知していく。

(仮称)やまがた秋の芸術祭開催事業
174万円

(仮称)やまがた秋の芸術祭を開催し、市民がさまざまな文化活動に触れる機会を提供します。

委員 事業の概要はどうか。

文化振興課長 「まちなか音楽会」の開催や、中心市街地の店舗などを活用して市民の作品などを展示する「ぶらぶらアート」の開催、ストリートピアノの設置など、総合的に文化・芸術に触れる機会を創出する事業にしたい。

Q1プロジェクト推進事業
1億3117万円

令和4年9月に、やまがたクリエイティブシティセンターQ1の供用を開始します。

委員 駐車場確保の進展状況はどうか。

文化スポーツ推進監 近隣の

民間駐車場を専用駐車場として借り上げることに加えて、令和4年度予算には、**中央駐車場の利用料金を引き引き**するための経費も計上している。やまがたクリエイティブシティセンターQ1の利用者が、街なかを回遊する時間も含めて割り引くことで、中心市街地の回遊性を高めたいと考えている。

災害支援車（LCX）導入事業
654万円

災害発生時の初動応急対策のため、インフラ資器材を搭載した災害支援車を導入・運用します。

委員 災害支援車はどのような機能を持っているのか。また、運用の考え方はどうか。

防災対策課長 四輪駆動の軽トラックの荷台に、浄水器や発電機、プロパンガスを搭載しており、災害発生時の初動応急対策として、インフラの提供が可能である。**平常時は、**市民防災センターに展示しながら**地域の防災訓練や出前講座などに**出向き、**災害時には被災地や避難所でインフラの提供**を行いたい。

応急手当普及啓発推進事業
123万円

応急手当講習などの開催に加え、新たに、イベント開催時へのAEDの貸し出しを行います。

委員 AEDの貸し出しの概要はどうか。

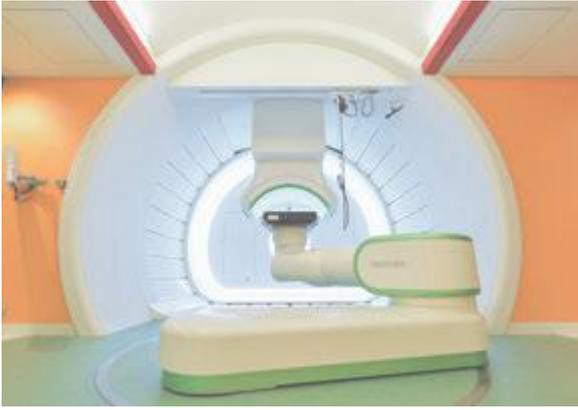
救急救命課長 参加者数が10人以上で、市民または市内を活動拠点とする団体が主催し、市内または山辺町・中山町で開催するイベントへ、**2台を先着順で貸し出す**ものである。状況を見ながら、台数の増加を検討していきたい。

重粒子線がん治療費助成事業
191万円

東日本重粒子センターでの重粒子線がん治療費の一部を助成します。

委員 施設の本格稼働に向けた状況はどうか。また、治療予定の患者数はどうか。

健康増進課長 **令和4年3月8日**から回転ガントリーの運用が開始され、**本格稼働**したとの報告を山形大学医学部から受けている。また、前立腺がんの治療を実施済み、または治療予定の方は合わせて**約600例**である。



▲患者が重粒子線の照射を受けるガントリー治療室

支援対象児童等
見守り強化事業
2639万円

SNSを活用した情報発信や相談支援などを行うとともに、宅食を活用した支援対象児童などの見守り支援を行います。

委員 相談体制をどのように構築するのか。また、SNSの利用が

困難な家庭への対応はどうか。

家庭支援課長 国から示されたモデルケースや先進自治体の事例を参考に、事業を実施していく。また、SNSを利用していない家庭には、**地域食堂などの力も借りながら**、個別の支援につながるように事業を進めていく。

子ども家庭総合支援拠点設置・運営事業
859万円

子育てに困難を感じている世帯に対応するため、子ども家庭総合支援拠点を設置し、相談に応じます。

委員 人員体制はどうか。

家庭支援課長 **子ども家庭支援員3人、心理担当支援員1人、虐待対応専門員2人**の常時6人の専門職を配置する。

高齢者外出支援事業
8612万円

バス事業者が発行する地域連携ICカードを活用し、高齢者の閉じこもり防止や外出支援を行います。

委員 これまで行っていた定



▲本市の基幹産業である農業の担い手育成を

期券購入への補助と比較して、市の負担はどうなるのか。

長寿支援課長 乗車実績に応じて市が負担することになるため、これまでと比較して、**負担は減ると想定**している。

新規就農支援事業
2375万円

新規就農者の確保・育成・定着や経営安定などのため、機器購入などを支援します。

委員 PR動画を作成することのことがだが、内容や放映場所などの詳細はどうか。

農政課長 **新規就農者の活動内容**などを紹介したいと考え

ており、**首都圏から新規就農者**を呼び込むためのイベントなどで放映するほか、**SNSでの放映**も検討していきたい。

元気な地域農業担い手育成支援事業
50万円

多様な担い手を育成・確保するため、女性農業者の就農機会拡大に向けた支援を行います。

委員 具体的な支援の内容はどうか。

農政課長 女性が就農しやすい環境の整備を目的に、**女性用トイレを整備する認定農業者へ補助**を行うものである。

※1 回転ガントリー…全身のがんに対応するため、360°から重粒子線を照射することができる装置。
※2 地域連携ICカード…地域のバス事業者への運賃支払いや定期券としての使用に加えて、鉄道事業者への運賃支払いにも使用できるICカード。令和4年5月から山形県内で導入される地域連携ICカードの名称は「cherica (チェリカ)」。



▲レガシーの証明である刻印が押され返却された木材

委員 以前に導入した電子黒板との違いはどうか。
学校教育課長 タブレット

モデル校へ電子黒板を導入し、タブレット端末との併用による学習効果の検証を行います。

学校現場のICT化に向けた機器等整備事業 2223万円

委員 レガシーであることをどのように伝えていくのか。
森林整備課長 木材には、選手村で使用されたことを証明する刻印が押されており、多くの方に見ていただけるように、山形駅東西自由通路の展示ブースなどでPRを行う。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村で使用された市産材を活用して、山形駅東西自由通路壁面の木質化工事を行います。

市産材^{※1}オリンピックレガシー活用事業 5402万円

委員 スタッフの数は十分確保されているのか。また、事務所の広さに不足はないのか。
Y・biz推進室長 令和4年度はプロジェクトマネージャーや非常勤の相談アドバイザーを採用し、体制強化を図る。相談ブースが不足した場合は、面積を広げるなどの対応を検討していきたい。

中小企業などの売上増進や販路拡大のため、伴走型支援の体制強化を図ります。

山形市売上増進支援センター(Y・biz)運営事業 7043万円

委員 教師の働き方改革に向けたシステム導入のメリットをどのように捉えているのか。
学校教育課長 児童・生徒の成績処理は、通知表から指導要録への転記などの際に、誤りがないかチェックしていたが、システム導入後は、一度に複数の書類へ入力されるなど、**事務負担が軽減**される。また、出勤時刻も正確に記録されるため、**教員の健康管理にもつながる**と考えている。

システムの導入で、校務を効率化し、教員の長時間勤務を解消するとともに、学校の情報を一元管理し、教育の質の向上を図ります。

統合型校務支援システム整備事業 2436万円

トと無線で連携することができ、デジタル教科書と連携することで、電子黒板をタッチすると**ネイティブな英語の発音が流れる**など、以前と比較して、**使い勝手が向上**している。また、画面サイズも65インチ以上へ大型化する予定である。モデル校での状況を見ながら、市内全校への導入を検討していきたい。

委員 市道上樞沼木明神前線道路改良事業の進展状況は

都市機能の充実を図るため、新設・改良を推進します。

道路・橋りょう新設改良事業 6億8072万円

委員 街なかに自然の景観を作るのであれば、周辺の景観との調和にも配慮すべきではないか。
まちづくり政策課長 水の町屋七日町御殿堰と道路向かいの民間施設など、場所によりデザインコンセプトなどの景観要素が変わってくるため、**周辺の建物とも調和が図られるデザイン**を検討していく。

御殿堰を活用した中心市街地のにぎわい創出を図るため、堰の整備に向けた用地取得や詳細設計を行います。

七日町第6ブロック北御殿堰整備事業 1億8002万円



▲道路向かいまで堰を延長し、にぎわいを創出

委員 共同溝^{※2}の設置に向けた計画はどうか。
道路維持課長 観光シーズンを除く12月から3月のみ施工となるため、**令和14年度までの実施**を計画している。

観光地としての景観の向上と、災害時の電柱倒壊被害の防止を図ります。

山寺地区景観形成(無電柱化)事業 2237万円

道路整備課長 令和4年度は用地買収を行い、買収終了箇所から工事を進めていく。どうか。

※1 オリンピックレガシー…オリンピック・パラリンピック競技大会開催の結果生じた、次世代へ残すべき遺産。
※2 共同溝…電気、通信などのライフラインをまとめて地下に埋設するための設備。

霞城公園整備事業
1億3546万円

観光振興のため、公園内の道路拡幅工事や本丸御殿広場の造成を行うとともに、山形城の本丸御殿の内観をCGで復原します。

委員 CGでの復原に向けたスケジュールはどうか。
公園緑地課長 令和2年度に本丸御殿の外観のCGを作成し、3年度に公開した。4年度は本丸御殿の内観、5年度は二の丸、6年度は三の丸や周辺全体のCGを作成する予定である。



▲CGで復原し、令和3年度に公開した江戸時代の山形城の本丸御殿

病院事業会計
149億9796万円

済生館と済生館高等看護学院の運営・管理に要する経費です。

委員 高額医療機器の購入計画はどうか。

済生館管理課長 医療機器購入費は、令和元年度が6億円、2年度が4億円、3年度が6億円であり、4年度は6億円を計上している。5年度からは約2億円と想定している。

介護保険事業会計
229億4098万円

介護保険の運営に要する経費です。

委員 第8期介護保険事業計画では、令和4年度に特定施設入居者生活介護施設を170床、特別養護老人ホームを20床増やす計画となっているが、計画通りの増床を見込んでいるのか。
長寿支援課長 整備に向けた公募を行ったところ、

ころ、特定施設入居者生活介護施設は45床の応募であったため、引き続き対応を検討していく。特別養護老人ホームは、22床の応募があったため、短期入所施設からの転換として整備する見込みである。

水道事業会計
109億6574万円

安全で良質な水道水の安定供給のための業務や、老朽配水管の耐震化工事などに要する経費です。

委員 現在の水道管の耐震率と、令和4年度の整備予定はどうか。

水道建設課長 全管路の耐震率は、3年度時点で35・6%となっている。4年度は、約15キロメートルを整備する予定である。

委員 世界情勢の影響を受けて原材料価格が上昇し、工費が想定を上回る状況になった場合、水道料金に反映させる考えはあるのか。
経営企画課長 先行きが不透明な中で水道料金を値上げすることは考えておらず、事業内容での調整を考えている。



▲順次進められる配水管の耐震化工事

公共下水道事業会計
172億1298万円

下水道の普及促進や汚水管の長寿命化、雨水管の整備による浸水対策などに要する経費です。

委員 令和3年度末と4年度末時点での雨水管路の整備率の見込みはどうか。また、4年度の工事予定はどうか。

雨水施設建設課長 整備率は、3年度末で32・17%、4年度計画分で32・25%である。4年度は、(仮称)山形北インター産業団地内の整備を行うが、地盤の影響で特殊な工法となるため、工費が高くなる

駐車場事業会計
5億4471万円

市営駐車場の管理・運営に要する経費です。

委員 新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、令和4年度予算はどのように見込み、計上したのか。

道路維持課長 影響がなかった元年度と比較して、現在の利用数は25%程度の減少となっている。徐々に回復傾向にあることから、元年度をベースに予算を計上している。

補正予算

地域経済対策や、ワクチンの3回目接種に必要なとなる補正予算を審査

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

道路除排雪等委託料
3億5000万円

当初の想定を上回る大雪のため、予算を増額します。

飲食店応援プレミアム付商品券事業
1866万円

飲食店を支援し、地域経済の回復を図ります。

分までの除排雪経費を見込んでいます。今後の積雪でさらに不足が生じる場合は、4年3月補正での増額も検討したい。

1月の主な補正予算
一般会計 45億7,211万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(国事業分) …… 23億8,985万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …… 13億8,232万円
- 道路除排雪等委託料 …… 3億5,000万円
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(市独自分) …… 1億3,101万円
- 宅地耐震化推進事業 …… 4,620万円
- 前明石須刈田線本沢橋流出防止対策事業 …… 4,200万円
- 稲作経営継続支援交付金 …… 4,146万円

委員 補正の内容はどうか。
道路維持課長 令和4年1月

委員 令和2年度に実施したコロナ対策宣言店プレミアム

クーポン券事業の実施状況を踏まえた改善点はあるのか。

山形ブランド推進課長 購入の際の署名を簡素化したほか、1店舗あたりの販売数を100セットから200セットへ増やすことで、多くの方が購入できるようにしている。

保育士等処遇改善臨時特例事業
3375万円

保育士などの処遇改善のため、賃金の改善に取り組む施設を支援します。

委員 処遇改善の対象者はどうか。
保育育成課長 保育士のみではなく、事務員や調理員なども含めた対象施設に勤務する全職員が対象となる。

新型コロナウイルスワクチン接種事業
13億8232万円

2回の接種を終えた18歳以上のすべての方を対象に、3回目の接種を実施します。

委員 モデルナ社製ワクチンの接種に対する不安の声に、

どのように対応していくのか。

新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 広報やまがたへの折り込みチラシなどで、3回目接種にモデルナ社製ワクチンを使用した際の抗体価の上昇率や、ファイザー社製ワクチンとの交互接種の安全性、副反応などを分かりやすく周知し、接種していただけるように努めていく。

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(国事業分)
23億8985万円
(市独自分)
1億3101万円

国の生活支援策に対応し、住民税非課税世帯などへ、1世帯あたり10万円を支給します。また、国の要件に該当しない世帯には、市独自で支給します。

委員 市独自で支給する世帯数の想定はどうか。
生活福祉課長 約1300世帯と見込んでいる。

PCR検査センター運営事業
3163万円

新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止のために設置したPCR検査センターを移転します。

委員 これまでの検査数などの実績はどうか。
健康増進課長 令和3年7月の開設以降、検査数の総計は1万1062件で、月間あたりの検査数が1番多かったのは3年8月の3450件である。また、4年1月1日から1月23日までの1日あたりの平均検査数は138件である。



▲山形城三の丸土塁跡西側へ移転したPCR検査センター

市民生活の安全と安心を確保し、健やかな子どもを育成するための補正予算を審査

生活バス路線維持費補助金
4034万円

市内生活バス路線の運行実績に基づき、赤字分をバス事業者へ補助します。

委員 令和4年5月の地域連携ICカード導入後は、利便性が向上し、利用者数が増えるのではないかと。

交通政策室長 ICカードは新型コロナウイルス感染症の

予防にもつながるため、利用者数は増加すると考えている。

道の駅整備事業
4250万円

令和4年度に予定していたアクセス道路改良工事などを、前倒しで実施します。

委員 事業全体の進展状況はどうか。

交通政策室長 令和5年12月

3月の主な補正予算 一般会計 73億6,209万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 南沼原小学校校舎等改築事業 23億9,640万円
- ふるさと納税推進事業 10億3,862万円
- 道路除排雪等委託料 4億9,900万円
- 第九中学校校舎増築事業 4億143万円
- 橋りょう長寿命化修繕事業 1億3,600万円
- 消雪設備更新事業 9,000万円
- 道路トンネル長寿命化修繕事業 8,800万円

の供用開始を目指し、予定通りの進展となっている。

感染症対策に要する経費（PCR検査費用等）
4669万円

検査件数の増加に伴い、必要な経費を増額します。

委員 令和3年度当初の年間のPCR検査数の見込みと、今回の補正での検査数の見込みはどうか。

健康増進課長 3年度当初は年間5700件と見込んでいた。今回の補正では約2万件の追加を見込み、3年度全体では約8万5000件になると見込んでいる。

事業構想プロジェクト研究事業
1757万円

企業版ふるさと納税を活用し、新事業の開発を行う人材の育成に取り組みます。

委員 企業以外の個人事業主も受講は可能なのか。

雇用創出課長 市内企業を中心に募集するが、個人事業主も対象とする予定である。

山形テルサ指定管理料
2365万円

利用料金収入の減少に伴い、指定管理料を増額します。

委員 減収を補うための取り組み状況の確認は行っているのか。

商工観光部長 令和3年12月補正での増額も想定していた中で、4年3月補正まで増額を行わずに済んだことは、指定管理者が経費削減などの取り組みを行った成果であると考えている。

第九中学校校舎増築事業
4億143万円

令和4年度に予定していた工事を追加実施します。

委員 みはらしの丘から通学する生徒数の増加が増築の要因と思われるが、今後の生徒数の見通しはどうか。

教委管理課長 現在、生徒の約半数がみはらしの丘から通学している。増加は9年度まで続く想定しており、8年



▲コロナ禍で施設利用のキャンセルが相次いだ山形テルサ

度には普通教室が不足するため、増築するものである。

馬見ヶ崎プールボイラー更新事業
3000万円

老朽化したボイラー2台を更新します。

委員 脱炭素対策や感染症対策のための新たな機器の導入などは検討しているのか。

公園緑地課長 開業から20年以上が経過し、施設が老朽化しているため、更新工事を優先している。今後、市民のニーズも含めて、施設の在り方を検討していく。



▲大雪でフル回転の活躍となった除雪車

委員 道路の形状や排雪場所などの関係で、一斉除排雪作業を実施できない町内会もあるため、要望に応えるための手立てを講じる必要があるのではないかと、**広報課長** 各町内会の実情を改めて聞き取るなど、対応を検討する。一斉除排雪作業を実施しやすくするため、道路維持課と連携を図りながら、市民生活の向上に向けて取り組んでいく。

委員 市民から、他市の除排雪と比較した苦情が寄せられていると思うが、本市の事情や他市との違いなどを市民に説明すべきではないか。
道路維持課長 今冬は大雪で除雪の回数が多かったことから、市民から約2200件の要望や苦情が寄せられた。他市では、ロータリー除雪車を使用しているが、本市は、**雪屋が連なるところが多く、雪**

道路除排雪等委託料
4億9900万円

想定を上回る大雪のため、さらに予算を増額します。

を飛ばす場所がないため、同様の機械を使用することができない。また、**通勤通学の時間までに除雪を終わらせる必要があり、雪を置いていく手法の除雪**となってしまうことから、市民に理解してもらえらるよう、分かりやすい広報に努めていく。

町内会等除排雪作業報償金
1813万円

道路などの一斉除排雪を実施した町内会などへの報償金の支給に必要な経費を増額します。

子育て世帯臨時特別給付金給付事業の繰越明許費
1302万円

申請受付期限の延長に対応するため、未執行の予算を次年度へ繰り越します。

委員 離婚などが原因で給付金未受給となっている方の数と、周知方法はどうか。
家庭支援課長 基準日以降に、離婚などで児童扶養手当などを申請した方が養育する児童数を基に、**約100人**と推計しており、未申請者には**児童扶養手当の申請時やSNS**などで周知している。

(国民健康保険事業会計) 保険給付費
6億2452万円

医療費の増加に伴い、必要な経費を増額します。

委員 例年と比較し、保険給付費の増加率はどうか。
国民健康保険課長 令和3年3月から11月までの診療分の保険給付費は、受診控えの反動などで、**前年比107.84%**と大きく伸びている。

委員会 視察報告

本市議会では、先進的な取り組みを行う他の自治体などへの視察を行っています。

令和3年度は、各常任委員会、議会運営委員会の視察を予定していましたが、オミクロン株の流行に伴い、令和4年1月以降の視察を中止しました。

そのため、今回は3年中に視察を行った、議会運営委員会(1班)の内容をお知らせします。

委員会名		
議会運営委員会 (1班)		
日程	視察地	視察項目
令和3年 12月20日(月) ～ 12月22日(水)	兵庫県加古川市 兵庫県神戸市 兵庫県明石市	議会運営および 議会改革について

議会運営委員会 (1班)

より活発な議論を行う議会を目指して



加古川市議会では、1定例会あたりの一般質問の質問者数に上限を設定しておらず、希望する議員は全員が質問することができます。年間1人あたり60分(執行部の答弁に要する時間は含めない)の時間制限の範囲内であれば、複数回、一般質問を行うことも可能です。

また、琵琶湖の観光や淡路島の橋の建設など、同じ課題を持つ近隣市議会との広域連携を行っており、テーマを設定した協議の場を設けています。

さらに、常任委員会などで議員へ配付される資料は、個人情報に関するものを除き、市ホームページで公開しており、議論の内容がより分かりやすくなっています。本市議会でも今後検討すべきものとして、大変参考になるものでした。

6月定例会の日程 (予定)

6月9日(木)
～6月27日(月)

日程は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ
ください。

なお、6月定例会で審査される請願・
陳情の締め切りは、6月6日(月)です。

☎023(642)8404

委員 地元町内会などの申し
入れで1カ所を廃止することの
ことだが、利用状況の確認や
把握は行っているのか。
こども未来課長 地域の世話
人から、随時、利用状況など
の現状の聞き取りを行っている。
また、年2回、遊具の点
検を実施しており、春には点
検業者が行い、秋には市職員
が行っている。

児童遊園1カ所を廃止し、
新たに2カ所を設置



こども

委員 令和5年3月に納入さ
れ、4月から運用を開始する
とのことだが、新たなシステ
ムも導入される中、テスト運
用なども含めて、1カ月での
切り替えは可能なのか。
通信指令課長 5年4月から
の運用に向けて、更新作業中
も繰り返し研修などを行い、
万全な体制で臨みたいと考
えている。

高機能消防指令センター
整備の請負契約を締結



消
防

委員 市全体の民生委員定数
を4人増員することだが、
地区によっては民生委員数を
増やしてもらえず、「民生委
員の負担が増加している。」
との声を聞いている。各地区
の実情を加味して、柔軟に対
応してほしいがどうか。
生活福祉課長 中核市になる
前は、県が条例を定めており、
市の要望が届かないことも
あった。中核市となったこと
で市独自に定数を定めること
ができるようになったため、
地区からの要望を基に、定数
を4人増員するものである。
今後とも要望などがあれば、3
年後の民生委員の改選時に向
けて検討していく。

民生委員の定数を変更



福
祉

委員 機器の老朽化や保守期
限の超過などで更新を行うと
のことだが、今後の更新の考
え方はどうか。
通信指令課長 今回の更新後
は、10年間の運用サイクルで
の更新を検討している。

2つの特別委員会を開催しました



令和4年3月17日に、防災対策特別委員会とまちづくり・有害鳥獣対策特別委員会を開催し、現状や課題の把握のため、関係する執行部から報告を受けました。

防災対策特別委員会では、消防本部庁舎の現状や避難所の運営状況、水害・土砂災害対策の現状などの報告を受けました。

まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会では、済生館新病院整備基本構想や旧大沼の利活用の進展状況、市民会館整備基本構想、有害鳥獣による農作物および人的被害の現状などの報告を受けました。

今後は、現地視察などを行うことで、さらなる課題の把握に努めるとともに、課題解決へ向けた協議を進めていきます。

請願・陳情

3月定例会で審議された請願は、継続審査中の1件と新たに提出された1件です。陳情は2件が提出され、1件を審査し、1件を配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
請願	第4号(3)	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求めることについて	遠藤 吉久 阿曾 隆	産業文教	継続審査
	第1号(4)※	山形地方農民連会長 吉田吉弘	荒井 拓也 齊藤 栄治 川口 充律 佐藤 亜希子	総務	継続審査
陳情	第1号(4)	社会福祉法人に対する軽自動車税の減免について	社会福祉法人 妙光福祉会 理事長 柳生法雄	総務	配付のみ
	第2号(4)※	母(毛嘉洋)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望について 付 偉彰	母(毛嘉洋)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望について 付 偉彰	厚生	継続審査

(※印は意見陳述が行われたものです。)

人事案件

教育委員会教育長の任命に同意

教育委員会教育長の任期が3月31日で満了することに伴い、金沢氏を任命することに全会一致で同意しました。

金沢 智也 氏

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員のうち、1人の任期が3月31日で満了することに伴い、細谷氏を任命することに全会一致で同意しました。

細谷 真紀子 氏

情報公開・個人情報保護審査会委員の選任に同意

情報公開・個人情報保護審



人権擁護委員の候補者の推薦に同意

人権擁護委員のうち、1人が逝去され、3人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方を推薦することに全会一致で同意しました。

佐藤 弥内 氏
細矢 正利 氏
村山 恵美子 氏
鈴木 純子 氏

坂本 弘子 氏
査会委員のうち、1人が3月31日で退任することに伴い、坂本氏を選任することに全会一致で同意しました。

議員研修会を開催

令和4年2月14日に、東京都新宿区のスプリングサン法律事務所代表弁護士、春日井太郎氏を講師に迎え、「地方議員とコンプライアンス～政務活動費を中心に～」の演題で、議員研修会を開催しました。

なお、今回の研修会は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、講師の法律事務所と山形市議会の間でオンライン形式で行いました。

春日井氏は平成24年に法律事務所を開設し、さまざまな民事、刑事事件で活躍され、国選弁護人なども請け負われている弁護士です。

講演は、身近に起こり得る出来事を事例とし、議員が主体となった事象とその問題点、起こり得る法的責任などを分かりやすく説明していただきました。

また、明確な根拠に基づかずに、他人の名誉を害す

る発言を議会で行った場合には、名誉棄損罪や侮辱罪が成立する可能性があることや、政務活動費は使うことを目的とするのではなく、議員活動（政務活動）の成果を上げるための手段であることなど、議員活動を再確認することができた研修となりました。



議決議案一覧（1月臨時会）

議案番号	件名	議決結果
議第1号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は7ページをご覧ください。	可決 (全会一致)

議決議案一覧（3月定例会）

議案番号	件名	議決結果
議第2号 ～ 議第7号	令和3年度山形市一般会計補正予算、令和3年度山形市公共下水道事業会計補正予算、令和3年度山形市国民健康保険事業会計補正予算、令和3年度山形市駐車場事業会計補正予算、令和3年度山形市公設地方卸売市場事業会計補正予算、令和3年度山形市農業集落排水事業会計補正予算 内容は8～9ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第8号 ～ 議第20号	令和4年度山形市一般会計予算、令和4年度山形市水道事業会計予算、令和4年度山形市公共下水道事業会計予算、令和4年度山形市立病院済生館事業会計予算、令和4年度山形市国民健康保険事業会計予算、令和4年度山形市後期高齢者医療事業会計予算、令和4年度山形市介護保険事業会計予算、令和4年度山形市母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計予算、令和4年度山形市區整理事業会計予算、令和4年度山形市財産区会計予算、令和4年度山形市駐車場事業会計予算、令和4年度山形市公設地方卸売市場事業会計予算、令和4年度山形市農業集落排水事業会計予算 内容は3～6ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第21号 議第22号	市道路線の認定について、市道路線の変更について 16路線を市道に認定するとともに、市道の3路線を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第23号	土地の取得について（(仮称)山形北インター産業団地開発事業用地）	同意 (全会一致)
議第24号	業務委託契約の締結について（山形市高機能消防指令センター整備事業業務）	同意 (全会一致)
議第25号	包括外部監査契約の締結について 地方自治法の規定に基づき、令和4年度における包括外部監査契約を締結するものです。	同意 (全会一致)
議第26号	山形市債権管理条例の設定について 債権管理の適正化と効率化を図るため、債権を放棄できる基準などを定めるものです。	可決 (全会一致)
議第27号	山形市文化創造都市推進条例の設定について 文化創造都市を推進するため、基本理念や市の責務などを定めるものです。	可決 (全会一致)
議第28号	山形市犯罪被害者等支援条例の設定について 犯罪被害者等の支援を推進するため、基本理念や市の責務などを定めるものです。	可決 (全会一致)
議第29号	山形市特別職の職員の給与に関する条例及び山形市特別職の職員の旅費並びに費用弁償に関する条例の一部改正について 消防団員の処遇改善を図るため、班長や班員の年額報酬を引き上げるとともに、出勤の際の手当を報酬として支給するものです。	可決 (全会一致)
議第30号	山形市監査委員条例の一部改正について 国勢調査の結果を受けて、監査委員の定数を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第31号	山形市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について 非常勤職員の育児休業などの取得要件の緩和などを行うものです。	可決 (全会一致)
議第32号	山形まなび館条例の一部改正について 山形まなび館を創造都市の拠点施設として整備するものです。	可決 (全会一致)
議第33号	山形市民生委員定数条例の一部改正について 民生委員の定数を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第34号	山形市児童遊園条例の一部改正について 児童遊園の新設および廃止を行うものです。	可決 (全会一致)
議第35号	山形市国民健康保険税条例の一部改正について 地方税法などの改正に伴い、未就学児の国民健康保険税均等割額を減額するものです。	可決 (全会一致)
議第36号	山形市公衆浴場法施行条例の一部改正について 公衆浴場の混浴制限年齢の引き下げや、構造設備の基準の見直しを行うものです。	可決 (全会一致)
議第37号	令和3年度山形市一般会計補正予算 内容は8～9ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第38号 ～ 議第40号	山形市教育委員会教育長の任命について、山形市教育委員会委員の任命について、山形市情報公開・個人情報保護審査会委員の選任について 内容は12ページの「人事案件」をご覧ください。	同意 (全会一致)
議案番号	件名	議決結果
議案第1号	ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議について 内容は20ページをご覧ください。	可決 (全会一致)

※議第1号は1月28日議決。議第2号から議第7号および議案第1号は3月9日に議決。その他の議案は3月23日に議決。

市政のことが聞きたい

一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に対して、市長や担当する各部長などに質問することです。3月定例会では、3月1日と2日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



伊藤 香織 (新翔会)
養育費確保に向けた支援制度を構築せよ！

Q 保護者の経済的負担軽減のため、未就学児が入院する際の食事療養費へ助成を行うてはどうか。

A 難病や低所得の方に対しては、国が自己負担額の減額制度を設けている。市独自の助成は、保護者負担なども考慮しながら、子育て支援施策全体で検討していく。

Q ひとり親家庭の養育費に関する公正証書の作成費用や、民間の保証会社との契約に必要な費用への補助などを行い、養育費確保への支援に取り組みべきではないか。

A 市民課窓口でパンフレットの配布を行うなど、養育費の重要性の周知に努めている。

Q 離婚を理由に別居している親と子どもの面会交流を支援してはどうか。

A 県が面会交流支援事業を実施しているため、県と連携を図りながら、制度の周知に努めていく。

Q 国がこども家庭庁の創設を見据えている中で、本市の子どもに関する政策を今後どのように推進していくのか。

A 令和4年度は、子育て家庭へのSNSでの情報発信や、宅食を活用した見守り支援などに取り組む。今後は、相談支援機関の一体化も含めて、組織や施設整備などの検討を進めていく。

一般質問をインターネットで簡単視聴！

令和4年3月定例会の一般質問の様子は、「山形市議会インターネット議会中継」サイトに配信しています。

インターネットによる配信では、各議員の一般質問の内容全てをご覧いただくことができます。

また、生中継での配信も行っておりますので、次回の令和4年6月定例会開催時には、ぜひご利用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索



※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナ」と表記しています。



▲多くの観光客が乗降する山寺駅



さいとう
斎藤

たけひろ
武弘 (新翔会)

消防団員の確保と山寺のさらなる観光振興策を

Q 市職員の男女別の育児休業取得率はどうか。
A 女性職員の取得率は100%であり、男性職員の2年度の取得率は、全国平均を上回る25・5%であった。

Q 新型コロナウイルス接種での副反応や死亡事例、有効性、安全性を広く情報提供すべきではないか。

A 3回目接種関連の情報は、接種券に同封するチラシや広報やまがた、市ホームページなどで周知を行っている。今後も幅広い広報媒体を活用し、分かりやすい情報提供に努めていく。

Q 5歳から11歳の子どもの新型コロナウイルス接種後に、重大な副反応が出た場合

や、副反応発症から時間が経過した場合の対応は、どのように行うのか。
A 副反応などの相談は、新型コロナウイルススワクチン接種対策室で対応している。なお、重大な副反応が生じた場合には、発症からの経過時間に関わらず、国の予防接種健康被害救済制度で救済することになる。

Q ワクチンハラスメントを防止するため、さらなる広報の強化を行うべきではないか。
A 新型コロナウイルスの接種は義務ではないことや、本人の同意に基づいて行われることを、市ホームページや接種券に同封するチラシなどで周知しており、今後もさまざまな機会を捉えて周知啓発していく。



▲子どもが笑顔になれる施策の充実を

Q 団員数の目安がなければ、消防団員確保の意識が薄れ、団員の減少が進むため、各分団の定数を設定してはどうか。
A 車両の配置状況や所管する区域の人口などを踏まえて、分団ごとの確保すべき人員数を研究していく。

Q 旧市内の分団では、消防団員の勧誘が一部の町内で行われていないようだが、団員確保に向けて改善すべきではないか。
A 勧誘状況の実態把握や、より入団しやすい環境作りなどを検討していく。

Q 本市の観光振興と交流人口拡大に向けた、仙山線の運行本数増便などの協議は、どのように進めてきたのか。
A 市の重要事業として、国やJR東日本へ要望活動を行ってきた。今後も活動を継続しながら、「仙山線の利用促進及び利便性向上プロジェクト方針」に交通系ICカード対応駅の拡大の観点を盛り込むなど、仙山線の機能強化に努めていく。

Q 山寺駅へのエレベーターの設置と、ホームへのコインロッカーの設置を、JR東日本へ要望してはどうか。
A 山寺駅のバリアフリー化は、JR東日本と意見交換を重ねていく。なお、ホームへのコインロッカーの設置は、安全面などから困難とのこと

だが、可能性を模索していく。
Q 山寺の観光振興策として、交通アクセス改善のための迂回路や大型駐車場の整備を進めてはどうか。
A 地形的な課題があるため、迂回路整備の実現性を研究していく。駐車場は、門前町のまちあるきが楽しめるように、地元と共に検討していく。

Q 新型コロナウイルスの収束に向け、新型コロナウイルスの3回目接種を早急に完了させるべきだが、取り組み状況はどうか。
A 令和4年4月末時点で、接種対象者の約90%分の予約枠を確保している。希望者が早期に接種できるように、SNSなどで広く周知していく。

Q 医療関係者や介護職員などだが、3回目の新型コロナウイルス接種を早急に受けられるようにすべきではないか。
A 早い段階での3回目接種券の送付など、接種機会を提供しているほか、関係事業者への協力依頼も行っている。

Q 山形市農業戦略本部を設置し、実行した施策の効果はどうか。また、中山間地域の農業振興のために、どのような施策を実施したのか。
A 大規模園芸団地の整備のほか、新規就農者受入協議会を平成30年に設置し、75人が新規に就農した。中山間地域には、地域に合った農産物導入などを検討し、農業機械の導入や小区画の農地借り入れへの支援などを行った。今後、具体的な戦略を検討・実践し、農業振興に努めていく。

* ワクチンハラスメント…新型コロナウイルスを接種しない人への差別的な言動や、接種の強要などのこと。



七日町のにぎわい 再生ビジョン！

わたなべ はじめ
渡辺 元（緑 政 会）



▶利活用策がキーワード

Q 旧大沼と市立病院済生館を含むエリア一帯の利活用策の方針はどうか。また、七日町のにぎわい創出のため、当該エリアでの市立病院済生館の再整備や、市立図書館などの新たな公共施設整備を行う考えはあるのか。

A サウンディング型市場調査での提案や、市立病院済生館の整備計画などを踏まえ、旧大沼利活用プロジェクトチーム会議で検討していく。整備すべき機能は、サウンディング型市場調査の結果を踏まえて検討しており、地権者と事業内容の調整を図りな

がら取り組んでいく。

Q 千歳館の公民連携での利活用策を検討するため実施した、サウンディング型市場調査の進展状況はどうか。

A 申し込みのあった11団体と対話を行い、さまざまな提案をいただいた。事業者の公募に向けて、整備の方向性をまとめた基本構想を令和4年度中に策定することから、寄せられた提案を踏まえながら、検討していく。

Q 伝統文化を継承するため、市内2軒の料亭と千歳館の連携を、どのように図っていくのか。

A 4年度に予定している基本構想の策定段階で、既存料亭などの関係者と意見交換を行い、料亭文化の継承や地域

活性化などに寄与する利活用方策を調整していく。

Q 新たな観光拠点の創出と街なかの回遊性向上を図るため、御殿堰を延長するとのことだが、進展状況はどうか。

A 用地の取得に向けた協議を進め、測量や物件補償調査を行っている。4年度は用地の取得と詳細設計を予定しており、5年度中の完成を目指し、事業を推進していく。

Q 七日町歴史と文化活用街区整備事業の進展状況はどうか。

A 小径や広場などの整備方針を検討しており、各関係地権者へ、土地利用に対する意向調査を行っている。今後は、4年度末の事業認可取得に向け、実施計画を策定していく。

Q 山形地方裁判所の建て替えの際には移転を要望し、跡地に山形市郷土館を移設する想定とのことだが、山形地方裁判所との協議状況はどうか。

A 移転要請に可能な限り協力する、との回答を得ており、引き続き、丁寧に話し合いを進めていく。

Q 七日町エリアの景観をどのようにしていくのか。また、七日町全体のブランディングをどう統括していくのか。

A 大通りから望む文翔館の景観や御殿堰を生かし、居心地がよく、歩きたくなるまちづくりを進めていく。また、関係団体との意見交換を図り、山形市中心市街地活性化基本計画を所管する山形ブランド推進課を中心に、各課が連携して活性化を推進していく。



上下水道料金の 見直しを！

さいとう 淳一
齋藤 淳一（緑 政 会）

Q 転入者から、本市の上下水道料金が高いとの声を聞くが、料金の見直しを検討する考えはあるのか。

A 経営状況は年々厳しくなると見込んでおり、現行料金で経営が可能な時期を明らかにしながら、適正な料金負担を検討していく。

Q 下水道マンホール蓋の表面は、デザイン性よりも、耐久性や安全性などの機能性を工夫するべきではないか。

A 全国共通の蓋を設置していたが、平成13年度から、機能性に優れ、本市を特徴づけるベニバナ模様の蓋を採用しており、市内半数の約1万7000枚の交換が完了している。今後は、他自治体の事例

を参考に、設置場所に応じたマンホール蓋の選定の調査研究を進めていく。

Q (仮称)山形北インター産業団地開発事業の造成工事で使用する盛土材の調達方針はどうか。

A 市の公共事業で発生する掘削土を、可能な限り受け入れたいと考えている。また、

国や県の事業での建設発生土を調査するなど、事業費全体の縮減に努めていく。

Q 平成31年4月に開設した東京事務所の活動の成果はどうか。また、今後のさらなる活用を図るべきではないか。

A 移住定住の促進や企業誘致、企業版ふるさと納税の働きかけなどを行うとともに、

※ サウンディング型市場調査…市有地などの有効活用に向け、民間事業者との意見交換を通じて、事業に対するさまざまなアイデアや意見を把握する調査のこと。

▶教材費の在り方の見直しを



Q 新型コロナ拡大防止に対応する保健所の体制強化のため、保健師を増員してはどうか。また、増員した保健師が行う事業として、山形市版ネ

A 今後、山形市社会福祉協議会と山形市老人クラブ連合会との協議の場を設け、相互に連携する活動の支援方法を検討していく。

Q 国が創設した「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」のチラシを作成し、事業主や保護者へ周知すべきではないか。

A 市内中小企業へのパンフレットの配布などを行い、制度を周知している。今後、保護者向けのチラシを作成し、学校や保育園などを通して周知していく。

Q 小・中学校のトイレに生

ウボラを創設してどうか。
A 通常の業務量なども勘案しながら、適切な要員配置を行っていく。また、保健師の地区担当制を継続しながら、関係機関と連携した子育ての支援を行っており、市民と信頼関係を築きながら、切れ目のない支援に努めていく。

Q 教員が子どもと向き合う時間を確保するため、小・中学校の教育相談員や学力向上支援員、ICT支援員を増員してどうか。

A 子どもたちの学習面と精神面のサポート体制を強化するため、より良い支援の在り方を検討していく。学習指導員の増員は、国や県に引き続き要望していく。

Q 義務教育の教材費を無償化するため、各学校への予算配当を上乗せすべきではないか。また、国に対して、保護者の負担が大きいことを発信していくべきではないか。

A 山形県花笠協議会内の検討委員会で、人力山車の内容を検討する予定である。生歌の実施は、民謡協会などと検討していく。

Q 国民健康保険の特定健診や後期高齢者医療の健康診査の際に、市独自で聴力検査を実施してほしいがどうか。

A 令和4年度から、市立小・中・高等学校に生理用品を配備する。具体的な方法は、モデル校の検証結果や先進都市の配置状況を踏まえて調整していく。

Q 新市民会館や、やまがたクリエイティブセンターQ1に、低額で利用できる貸しスタジオや、ピアノのある防音室を設けてはどうか。

A 新市民会館には、規模や設備の異なるスタジオを複数設ける計画であり、使用料は今後検討していく。やまがたクリエイティブセンターQ1は、これまでの山形まなび館から利用形態が変わるため、在り方を検討していく。



どの子も自分自身を誇らしく思える学校に

佐藤亜希子(日本共産党山形市議員)

山形応援団会員との意見交換を実施した。今後も、本市の発展に貢献できるように、東京の拠点として活用していく。

Q 老人クラブの活動をけん引していくため、福祉協力員が、高齢者に対して各種イベントや学習会などへの参加を促すとともに、自らも参加できる仕組みを作ってはどうか。

Q 旧ビブレ跡地開発の具体化が進まないことから、山形駅東口周辺での仮開設を検討しており、法的制限や費用面などの課題を検証している。引き続き、外国人観光案内所のカテゴリー3に認定された、日本一の観光案内所を目指していく。

Q 花笠まつりのグレードアップを図るため、パレード先頭の山車に鎮座する蔵王大権現を木彫などに変更してはどうか。また、まつりで流す花笠音頭は生歌にしてはどうか。



▲山形花笠まつりのグレードアップを

※1 山形応援団…企業誘致やふるさと納税PR、観光誘客に向けて、山形にゆかりがあり首都圏で活躍する企業や個人などと、官民一体となって行う活動。
※2 カテゴリー3…外国人観光案内所の認定区分で、常時英語での対応が可能であり、英語を除く2種類以上の言語での案内が可能な体制があるなど、認定区分の中で最も高い基準に適合する施設。
※3 ネウボラ…フィンランド語で「アドバイスの場所」を意味し、妊娠期から就学前にかけて、地区の担当保健師が家族全体を継続して支援するための地域拠点。



羽前千歳駅と直結し、山形ビッグウイングの魅力度UPを！

えんどう 遠藤

よしひさ 吉久 (市民連合山形市議団)

Q (仮称)山形北インター産業団地へ、今後の成長が期待される脱炭素や電気自動車、半導体などの企業を誘致してはどうか。

A 今後の社会情勢などを踏まえ、成長が見込まれる産業や、健康医療先進都市の確立の視点を含めて誘致業種を検討していく。



▲野呂川沿いの桜堤も活用を！

Q 山形ビッグウイングの大規模改修と併せて、野呂川沿いの桜並木と一体となる庭園を整備してはどうか。また、庭園を周回できるジョギングコースやスケートパーク、B*



七日町の将来を見据えた展望を示せ！

まるこ 丸子

よしひろ 善弘 (新翔会)

うな条件があるのか。

A 県が作成した「境界変更等に関する事務の手引き」に、町名変更を実施できる条件が定められている。現在の基準

Q 立地する企業が営業活動を行う際のイメージアップのため、町名を「大字」から「丁目」に変更するには、どのよ

MXとマウンテンバイクのバンク、ボルダリング設備などを設置して、魅力を高めてはどうか。

A 国際交流の視点も含めた魅力向上や活用促進に向けて、山形ビッグウイングの利用者懇談会などで、関係団体と協議していく。

Q 羽前千歳駅から山形ビッグウイングへのアクセス向上を図り、周辺の市総合スポーツセンターや流通団地、(仮称)山形北インター産業団地との相互連携機能を高めるなど、新たな視点から誘客を図ってはどうか。

A 羽前千歳駅からのアクセス道路は、主要地方道山形天童線を越えて東へ約140メートルの区間まで整備を完了しており、残区間の130

の在り方なども含め、県や関係機関と協議しながら、調査研究していく。

Q 市公設地方卸売市場内の事業者が、将来の見通しをもって事業活動を行うことができるように、施設整備方針を早期に示すべきではないか。

A 関係団体や専門家などの意見を踏まえ、各種事業との

メートルも、地権者の協力を得て事業を進めていく。さらに、市北部の主要な拠点などを結ぶ「北部循環バス(仮称)北くるりん」の導入を目指すとともに、既存の公共交通ではカバーしきれない細やかな移動ニーズへ対応するため、コミュニティサイクルの導入も併せて検討していく。

Q 農用地区域と農振白地地域が混在する農業振興地域の規制を見直してはどうか。

A 土地利用の規制緩和は国、県の厳しい規制のために容易に実行できないことから、全国市長会で、権限を自治体に委譲するように国へ提言を行っている。

Q 保健所設置と併せて検討していた衛生検査施設整備に

調整を図り、総合的に判断して決定したい。なお、整備場所などを決定した際には速やかに報告する。

Q 旧大沼や市立病院済生館を中心とした、エリア一帯の再開発を含めた活用計画の策定や、方針検討の進展状況はどうか。

A 旧大沼の活用策として、

対する現在の考え方はどうか。

A 新型コロナウイルスへの対応を教訓に、効率的かつ効果的な検査体制の構築に向けて、引き続き検討していく。

Q 市総合スポーツセンター西側や千歳橋の四車線化を、重要望事業として県へ要望してきたが、事業化の見通しはどうか。

A 四車線化に向けた県との勉強会を令和3年8月に開催したほか、4年3月の開催も予定している。勉強会では、課題の洗い出しや整備方針の検討、事業化後の円滑な事業推進を見据えた県と市の役割分担などを協議しており、事業の進展に寄与することから、今後も取り組みを継続し、事業化に向けた県への強い働きかけを引き続き行っていく。

民間事業者から、事業エリアや開発手法、整備するコンテンツなどさまざまな提案をいただいた。提案や済生館の整備計画などを踏まえ、周辺地権者と合意形成を図り、旧大沼活用プロジェクトチーム会議でさらなる検討を進め、活用の方針を示していく。

Q 旧大沼を含む地域は、山

*1 BMX…Bicycle Motocrossの略称で、20インチ径ホイールを持つ競技用の自転車。BMXを使用して、さまざまな技を披露し、その難易度などを競うフリースタイルなどが、東京2020オリンピック競技大会の正式種目となった。
*2 パンク…スケートボードやBMX、マウンテンバイクの競技で使用されるコース内の斜面のこと。
*3 コミュニティサイクル…自転車の貸し出し・返却ができるサイクルポートを高密度で配置し、自由に乗り降りできるようにすることで公共交通を補強するシステム。



▲2市1町で新たな斎場の整備へ



まつだ
松田

たかお
孝男

(公明党山形市議員)

持続的発展可能な まちづくりを目指せ！

形市中心市街地ブランドデザインで商業強化・居住推進ゾーンに位置付けられているが、周辺はマンションが増加してきている。商業強化にこだわらずに住環境を整備する考え方もある中で、七日町をどのような街にしていけるのか。

▲ 七日町は、主に商業強化・居住推進ゾーンに位置付けており、購買者のニーズを捉えたい魅力あるテナント構成を図り、定住人口の増加や商業の収益向上を後押しするゾーンを目指していく。開発事業を実施する際には、イベントスペースや休憩・休息スポットなどの確保を検討し、歩きやすくなる住みやすいまちづくりを目指していく。

Q 料亭文化ゾーン内の料亭は、現在1軒のみだが、引き続き、この地域を料亭文化ゾーンとしていけるのか。また、千歳館の土地を都市公園として整備する際には、建ぺい率の制限の中で、建物をどのように生かしていくのか。

A 料亭文化ゾーンは、複数の料亭を中心に積み重なってきた歴史・文化が息づく地域である。今後も料亭文化を積極的に発信し、活用するゾーンとして、まちづくりを進めていく。また、千歳館は登録有形文化財に指定された建築物であるため、公園整備の際の建築許容面積は公園面積の22%となる。サウンディング型市場調査の結果を踏まえ、建ぺい率の範囲内で、千歳館を最大限に活用できる整備を検討していく。



▲将来の見通しを早期に示せ

※1 HPVワクチン…子宮頸がんなどを予防するワクチン。
※2 パートナーシップ制度…性的マイノリティの方などが、お互いを人生のパートナーとして相互に協力し合う関係を自治体が証明するなどの制度。
※3 食品ロスダイアリー調査…食べ残しなどの家庭での食品廃棄の状況を日記形式で記録してもらい、食品ロスの実情を「見える化」することで、食品ロスの発生を抑制する取り組み。

Q 新斎場整備に向けた基本構想策定の進展状況はどうか。
A 広域化の視点から、本市、上山市、山辺町で、新たな施設の在り方を検討する。

Q 蔵王駅のバリアフリー化を進めてはどうか。
A 関係機関と整備の可能性を意見交換していく。

Q 山寺芭蕉記念館周辺の民間施設の建物や、跡地活用に対する考えはどうか。
A 日本遺産の認定を生かすなど、民間の創意工夫による整備が望ましいと考える。

Q 国は、HPVワクチンの個別の積極的接種勧奨を再開するが、全定期接種対象者などに、速やかに個別の積極的勧奨を行うべきではないか。
A 定期接種対象者と保護者に、個別に通知を行う。

Q 妊娠確定診断費用の助成を行うてはどうか。
A 総合的な子育て支援や少子化対策の中で検討する。

山形市議会は ロシアによるウクライナ侵略に対して 断固抗議します！



令和4年3月定例会で、「ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議」を全会一致で可決しました。

また、令和4年4月7日に、本市議会の総意として、議長から市長へ「ウクライナからの避難民の受け入れに対する要望書」を提出し、避難民を本市で受け入れるため、住宅の確保や就労・就学・日本語学習支援などの生活支援体制を整えることを要望しました。



ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議 (全文)

ロシアによるウクライナへの侵略は、重大な主権侵害であり、国際社会への平和と秩序、安全を著しく脅かす明らかな国際法、国連憲章違反であり、断じて容認することができない。

現在、多くの人々が核の脅威にさらされているとともに、住み慣れた土地を追われ、避難を強いられている。その上、幼い命までも奪われるなど罪のない多くの民間人が被害にあっている。

このようなロシアの行動は、我が国をはじめ、アジアを含む国際社会の秩序の根幹をも揺るがす極めて深刻な事態である。

ここに山形市議会は、ロシアによるウクライナ侵略に対し、断固抗議するとともに、攻撃の即時停止とロシア軍のウクライナからの即時撤退を強く求める。

※決議とは、市議会としての考えを対外的に意思表示するために行う議決のことです。

編集後記

10年ぶりの大雪となった厳しい冬も終わり、緑多き季節を迎えましたが、令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな制約を強いられた一年でした。

また、世界を見渡せば、ロシアによるウクライナ侵略という許し難い事態が発生し、本市議会では、議会の総意として決議を可決しました。ウクライナの皆さまが、一刻も早く平和な生活を取り戻せることを、切に願っております。

さて、令和4年度当初予算が可決され、新しい年度がスタートしました。さまざまな困難を乗り越え、新年度が皆さまにとって素晴らしい一年となるように、より良い市議会を目指したいと思います。

広報広聴委員 小田 賢嗣

スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットなどで本会議や予算委員会などの模様（生中継・録画）が視聴できます。お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索